

平成26年度 傾斜的研究費（全学分）上位科研費申請支援 研究報告書

【研究費区分】：上位科研費申請支援

【研究代表者所属】：都市教養学部理工学系生命科学コース
理工学研究科生命科学専攻

【研究代表者氏名】：村上 哲明

【研究代表者氏名フリガナ】：ムラカミ ノリアキ

【研究代表者職】：教授

【研究分担者（所属,氏名,職）】

・加藤英寿（理工学研究科生命科学専攻 助教）

【研究課題名】：起源地との比較による小笠原諸島産野生植物の進化の解明

【研究実績の概要（200字程度で記入。図，グラフ等の使用も可。）】

・小笠原諸島産のアカテツについて、その花の性表現を詳しく調べた。さらに琉球列島に産するアカテツについても、その花の性表現を調べて、小笠原産のものと比較した。その結果、アカテツには、雄蕊と雌蕊の両方が存在する両性花のみをつける両性株と、雌蕊のみが存在する雌花のみをつける雌株がほぼ1：1で存在することが明らかになった。琉球列島産のアカテツでも同じであった。従来、アカテツは雌雄同株である（両性花のみをもつ）とされていたので、その性表現が正しく認識されていなかったことがわかった。

【科学研究費補助金への応募状況，採択状況】

・研究代表者として、平成27年度基盤研究（A）（海外学術調査）の科研費に「起源地との比較による小笠原諸島産野生植物の適応進化の解明」という研究課題名で応募したが、残念ながら採択されなかった。

【国等の提案公募型研究費，企業からの受託研究費・共同研究費の獲得状況】

・H26年度中に、科研費の基盤（A）以外には申請しなかった。